

愛称: World Change
世界新時代株式ファンド
(予想分配金提示型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日: 2026年02月27日

ファンド設定日: 2020年07月31日

日経新聞掲載名: 世界新時代分

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



■ グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
■ 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	10,675	-97
純資産総額 (百万円)	3,397	-82

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 カ月	2026/01/30	-0.6
3 カ月	2025/11/28	-3.9
6 カ月	2025/08/29	-0.0
1 年	2025/02/28	9.0
3 年	2023/02/28	55.7
設定来	2020/07/31	66.2

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第63期	2025/10/27	100
第64期	2025/11/26	100
第65期	2025/12/26	100
第66期	2026/01/26	100
第67期	2026/02/26	30
設定来累計		5,170

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.0	-0.0
現金等	0.0	+0.0
合計	100.0	0.0

※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界新時代株式マザーファンド」です。

基準価額の変動要因 (円)

	計	インカム	キャピタル
株式等	-170	+4	-174
先物等	0	0	0
為替	+116	-	-
分配金	-30	-	-
その他	-13	-	-
合計	-97	+4	-174

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。
※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



愛称: World Change
世界新時代株式ファンド
(資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日: 2026年02月27日

ファンド設定日: 2020年07月31日

日経新聞掲載名: 世界新時代成

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	16,649	-103
純資産総額 (百万円)	6,665	-149

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 カ月	2026/01/30	-0.6
3 カ月	2025/11/28	-3.9
6 カ月	2025/08/29	-0.0
1 年	2025/02/28	9.0
3 年	2023/02/28	56.2
設定来	2020/07/31	66.5

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第1期	2021/07/26	0
第2期	2022/07/26	0
第3期	2023/07/26	0
第4期	2024/07/26	0
第5期	2025/07/28	0
設定来累計		0

- ※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.1	+0.1
現金等	-0.1	-0.1
合計	100.0	0.0

- ※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界新時代株式マザーファンド」です。

基準価額の変動要因 (円)

	計	インカム	キャピタル
株式等	-265	+6	-271
先物等	0	0	0
為替	+181	-	-
分配金	0	-	-
その他	-19	-	-
合計	-103	+6	-271

- ※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
株式等	97.0	-0.4
先物等	0.0	0.0
現金等	3.0	+0.4
合計	100.0	0.0

組入上位10カ国・地域 (%)

	当月末	前月比
1 アメリカ	67.3	-3.1
2 日本	16.7	+2.8
3 アイルランド	5.9	+0.9
4 ルクセンブルク	2.6	+0.2
5 イギリス	1.8	+0.2
6 オランダ	1.6	+0.2
7 モーリシャス	1.2	-0.0

組入上位10通貨 (%)

	当月末	前月比
1 アメリカドル	77.0	-2.1
2 日本円	16.7	+2.8
3 イギリスポンド	1.8	+0.2
4 ユーロ	1.6	+0.2

組入上位10業種 (%)

	当月末	前月比
1 情報技術	34.9	-3.4
2 資本財・サービス	19.4	+3.7
3 コミュニケーション・サービス	17.3	-0.1
4 金融	9.0	-0.4
5 一般消費財・サービス	7.9	-1.4
6 ヘルスケア	6.1	+0.4
7 公益事業	2.4	+0.8

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

投資テーマ別構成比率 (%)

	当月末	前月比
企業戦略	56.6	-2.9
グリーンテック	17.9	+3.2
ライフスタイル	16.5	-1.0
医療・健康	6.1	+0.4

※ 三井住友DSアセットマネジメントによる分類です。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

組入上位10銘柄 (%) (組入銘柄数 34)

銘柄	国・地域/テーマ	比率	コメント
1	アルファベット クラスC アメリカ 企業戦略	8.7	【企業戦略】Googleを傘下を持つ持株会社。検索エンジン、オンライン広告大手であり、地図、メール、クラウド、音楽、ゲーム、動画、Eコマース等あらゆるオンラインサービスを提供。独自のAI（人工知能）開発を通じて競争力強化が期待できる点を評価。
2	マイクロソフト アメリカ 企業戦略	5.8	【企業戦略】世界最大級のソフトウェア会社。WindowsやOfficeを中心に法人、個人向けに多様なソフトウェアを提供。AI（人工知能）技術の導入が既存プロダクトの競争力強化につながり、更なる成長が期待できる点を評価。
3	エヌビディア アメリカ 企業戦略	5.5	【企業戦略】「GPU」と呼ばれる画像処理半導体のトップ企業。従来のゲーム向けに加えて、データセンター向けが成長を牽引。AI（人工知能）、自動運転、メタバース（巨大な仮想空間）向けなどGPUの事業領域の拡大により更なる成長が期待できる。
4	イーライリリー アメリカ 医療・健康	4.3	【医療・健康】医薬品メーカー。社会問題化する肥満症に優れた効果のある治療薬の開発成功により、長期的な業績拡大への確度の高さを評価。肥満症治療薬の他にも優れたパイプライン（計画案件）を持つことや、継続して新薬を生み出す創薬力の高さも評価。
5	ディスコ 日本 企業戦略	3.8	【企業戦略】シリコンウェアのグラインダ、ダイサでマーケットリーダー企業。収益性の高い消耗品を販売する質の高いビジネスモデル。生成AI、EV、IoT関連など長期的な半導体需要拡大、SiCなどの新市場成長からの恩恵を受けることを評価。
6	三菱重工業 日本 グリーンテック	3.7	【グリーンテック】エネルギー、防衛、航空宇宙等を手掛ける総合重工メーカー。高効率ガス発電（GTCC）で世界トップクラスの競争力を有している点を評価。電力需要の増加や再エネ普及による調整電源ニーズ拡大等を背景とした長期的な成長を期待。
7	イートン アイルランド グリーンテック	3.6	【グリーンテック】北米の総合電機機器メーカー。電気設備に関わる変圧機器などの製品を主力に、航空部品、油圧機器などを手掛ける。再生可能エネルギーの普及拡大や電力インフラの更新投資など、複数の構造的な成長ドライバーを有している点を評価。
8	トレードウェブ・マーケット アメリカ 企業戦略	3.5	【企業戦略】電子取引プラットフォーム運営企業。債券電子取引に強みを持ちグローバルに多数の大手金融機関を顧客に持つ。債券取引の電子化浸透と顧客基盤の拡大を通じた業績成長が期待できる。
9	ブロードコム アメリカ 企業戦略	3.3	【企業戦略】半導体大手。AI向け専用半導体（AI ASIC）の開発に特に強みを有しており、生成AI関連投資拡大の恩恵を長期にわたって期待できる。また、ソフトウェア事業の拡大を通じて収益基盤の多角化を実現している点も評価。
10	クラウドストライク・ホールディングス アメリカ 企業戦略	3.3	【企業戦略】サイバーセキュリティ企業。サイバーセキュリティ需要の安定した成長が期待でき中でも、AIを活用したクラウドベースのサイバーセキュリティプラットフォームは拡張性が高く、市場シェア拡大が期待できる点を評価。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

※ 組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

ファンドマネージャーコメント

<市場動向>

(株式) 米国株式市場は一進一退となりました。一部の景気指標が堅調だった一方、雇用市場に軟調さが見られたことなどから、金融政策に対する見方が交錯しました。また、リスク資産全般に高値警戒感も意識される中、AIの普及により既存のサービスが代替されるとの懸念からソフトウェア関連銘柄が下落するなど、変動性が高まりました。政治面では、米国とイランの間での軍事衝突の勃発懸念や、トランプ政権の関税政策が裁判所の法的支持を得られなかったことなども、波乱要因となりました。欧州株式市場は上昇しました。財政金融政策の効果により、景気に対する楽観的な見方が広がりました。AIによる代替懸念が比較的小さかったことや、米国の関税政策が緩和されるとの期待もプラス要因となりました。

(為替) 米ドル/円は上昇しました。上旬は、日本の財政悪化懸念から円安となる局面がありました。その後、衆議院選挙の結果を受けた高市政権の基盤安定や、日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから、円高となりました。月末にかけては、米経済指標の底堅さや日銀の早期利上げ観測の後退が意識され、再び円安となりました。ユーロ/円は上昇しました。上旬は、日本の財政悪化懸念から円売りが優勢となる局面がありました。その後、日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから円高となりましたが、月後半は日銀の早期利上げ観測の後退から円安となりました。

<運用経過>

当月の基準価額は前月末と比較して下落しました。保有銘柄の中では、データセンター関連への投資拡大の恩恵を受けて受注残高が大幅に伸長したことが好感されたパーティブ・ホールディングス（データセンター温度ソリューション）などが上昇しました。一方で、業績は好調なもの、プライベートクレジット市場に対する警戒感の高まりから業界全体と共に下落したアレス・マネジメント（投資運用会社）、足元の業績は好調ながら短期的な利益見通しが市場期待を下回ったことが嫌気されたソーファイ・テクノロジーズ（オンライン金融プラットフォーム）などが下落しました。

ポートフォリオの主な売買については、「企業戦略」において、コネクタ分野において高い技術力とシェアを持ち、データセンター投資拡大の恩恵を期待できるアンフェノール（コネクタ）を新規に組み入れました。「ライフスタイル」において、中国政府から独占禁止法の調査を受けているとの報道を受け、長期的な規制リスクの高まりを懸念してトリップドットコムグループ（オンライン旅行代理店）を全売却しました。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

ファンドマネージャーコメント

<市場見通し>

米国株式市場は、関税政策に対する警戒感は緩和していますが、トランプ大統領による強硬的な政策姿勢が再び強まっており、相場の波乱要因となるリスクが高まりつつあります。関税政策の緩和や金融政策の緩和への期待は既に織り込みが進んでおり、株式市場は当面新規材料に乏しく、上値の重い展開となりそうです。ただし、年央に向かって、財政投入による景気押し上げ効果に加えて、企業業績の堅調さが続くとの見方から、徐々にレンジを切り上げる展開を予想します。欧州株式市場も、米国や中国など外需に対する警戒感が当面の上値を抑える展開が見込まれます。ただし、ドイツをはじめとする欧州主要国での財政出動の効果が期待されることから、緩やかな上昇を予想します。

<今後の運用方針>

世界は今、大きな変革期を迎えています。AIやIoT（物のインターネット化）などの新しいテクノロジーが医療、食品、エネルギーなど幅広い産業に浸透することで、革新的な製品やサービスが様々な分野で誕生する時代に入ったと思われます。当ファンドでは、特に顕著な変化として「ライフスタイル」「企業戦略」「医療・健康」「グリーンテック」に注目しており、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより競争に勝ち抜くと判断した企業に集中投資を行います。

米国では景気・金融政策に注目が集まっています。トランプ大統領の通商政策がインフレ率や雇用に与える影響や、米国金融政策の方針に対する不透明感などが株式市場のボラティリティ（変動性）を高める要因となっています。当ファンドではそのような変化の激しい投資環境の中でも着実に業績成長できる各テーマの勝ち組銘柄にグローバルで厳選投資を行っており、それらの銘柄は引き続き上昇する余地が大きいと考えています。

その中でも特に注目しているテーマとしては、まずは生成AI関連があげられます。長期的に生成AIの具体的な活用が進んでいくことが見込まれるなか、AI向けデータセンターなどのインフラ投資の恩恵が期待できる企業やAI活用を通じて競争力や生産性が強化される企業について注目します。また、再生可能エネルギーや電力インフラの更新投資が拡大する中でグリッドシステムの重要性が高まっている点にも注目しています。加えて、肥満症薬の普及拡大にも注目しています。肥満症患者の減少に加え、予防医療に対する意識の高まりが社会や企業業績に与える影響について注視していきます。また、ストリーミングサービスやSNSのグローバルな普及等の恩恵により価値向上が期待できるIP（知的財産）コンテンツを保有・収益化できる企業、半導体の微細化の限界が近づくなかで、半導体のパフォーマンス向上のための先端パッケージング、次世代ネットワークといった新たな技術に強みを有する企業についても注目しています。その他にも強固なブランド力による高い価格決定力を有す

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

ファンドマネージャーコメント

る企業も今後着実に業績が成長する蓋然性が高いと考えており、当ファンドではこうした有望テーマにおいて厳選投資を継続する方針です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

ファンドの特色

※ 各ファンドの略称として、それぞれ以下のようになっています。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）：（予想分配金提示型）

世界新時代株式ファンド（資産成長型）：（資産成長型）

- 世界新時代株式マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）への投資を通じて、構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する世界の企業の株式に厳選して投資します。
 - 不動産投資信託（リート）、DR（預託証券）等を含みます。
- 企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価を行い、銘柄を選定します。
 - ※委託会社が受け取った運用管理費用（信託報酬）の一部を、医療や教育といった社会的課題の解決に取り組む営利団体、非営利団体、公益信託等の基金等へ寄付します。
 - 寄付先、寄付金額の具体的な内容については、委託会社のホームページ等を通じてご報告します。
- 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
 - 基準価額は為替変動の影響を受けます。
- （予想分配金提示型）と（資産成長型）の2つのファンドからご選択いただけます。
 - （予想分配金提示型）
 - 原則として、毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。
 - 各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しません。）に応じて、原則として、以下の金額の分配を目指します。

各計算期末の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）
10,000円未満	0円
10,000円以上11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	100円
12,000円以上13,000円未満	200円
13,000円以上14,000円未満	300円
14,000円以上15,000円未満	400円
15,000円以上	500円

※分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等には、上記の分配を行わないことがあります。

<ご留意いただきたい事項>

- 基準価額に応じて、毎月の分配金額は変動します。
- 基準価額があらかじめ決められた水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
- 分配を行うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。
- あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

（資産成長型）

- 原則として、毎年7月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

■ 株式市場リスク

【株価の下落は、基準価額の下落要因です】

内外の経済動向や株式市場での需給動向等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況等によって変動し、株価が下落した場合はファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 信用リスク

【債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です】

ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 為替変動リスク

【円高は基準価額の下落要因です】

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落する（円高となる）場合、円ベースでの評価額が下落し、基準価額が下落することがあります。

■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

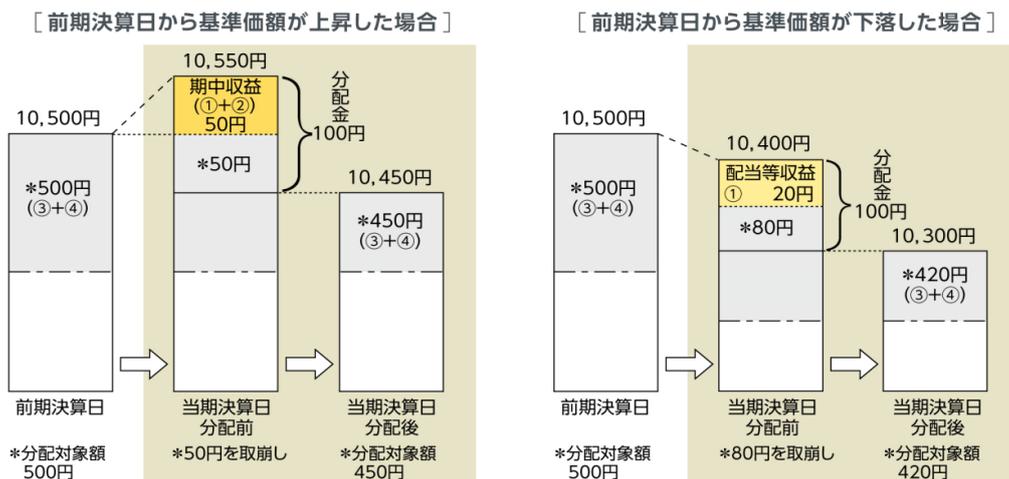
分配金に関する留意事項

■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



■ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

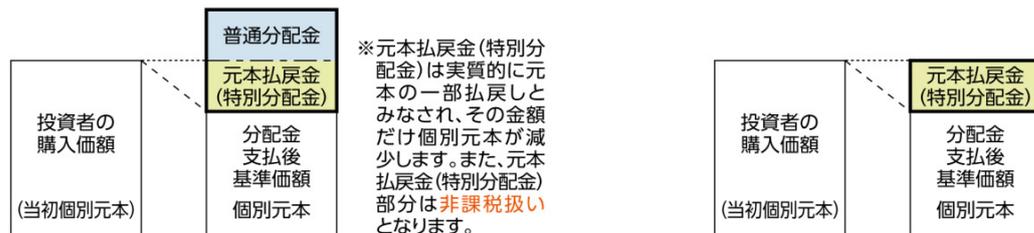


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※ 上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

■ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

[分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合] [分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合]



普通分配金：個別元本（投資者のファンド購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

信託期間

(予想分配金提示型)

2030年7月26日まで (2020年7月31日設定)

(資産成長型)

無期限 (2020年7月31日設定)

決算日

(予想分配金提示型)

毎月26日 (休業日の場合は翌営業日)

(資産成長型)

毎年7月26日 (休業日の場合は翌営業日)

収益分配

(予想分配金提示型)

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

(資産成長型)

決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

(共通)

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

●課税上は株式投資信託として取り扱われます。

●公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に限りNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。

●(資産成長型)は、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

●(予想分配金提示型)は、NISAの対象ではありません。

●配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

●ニューヨークの取引所の休業日

●ニューヨークの銀行の休業日

世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

お申込みメモ

スイッチング

販売会社によっては、(予想分配金提示型) および (資産成長型) の間でスイッチングを取り扱う場合があります。また、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料
購入価額に**3.30% (税抜き3.00%) を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用 (信託報酬)
ファンドの純資産総額に**年1.584% (税抜き1.44%)** の率を乗じた額です。
- その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
 - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
 - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
 - 資産を外国で保管する場合の費用 等※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

換金 (解約) 及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金 (解約) 時及び償還時の差益 (譲渡益) に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
- ※ 少額投資非課税制度「愛称：NISA (ニーサ)」をご利用の場合
少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」は、少額上場株式等に関する非課税制度であり、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。
ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした公募株式投資信託等を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： https://www.smd-am.co.jp コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 株式会社S M B C信託銀行
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
今村証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長 (金商) 第3号	○		○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○		
木村証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第6号	○					
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第8号	○					
スターツ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第99号	○		○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○			○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○		※1
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○		
明和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第185号	○					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○		
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第43号	○			○		
株式会社イオン銀行 (仲介)	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第633号	○					※2 ※1
株式会社SBI新生銀行 (SBI証券仲介)	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第10号	○			○		※3 ※4
株式会社SBI新生銀行 (マネックス証券仲介)	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第10号	○			○		※3 ※2 ※1
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長 (登金) 第16号	○					
株式会社筑波銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第44号	○					
株式会社富山銀行	登録金融機関 北陸財務局長 (登金) 第1号	○					
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第624号	○			○		

備考欄について

※1：「世界新時代株式ファンド (資産成長型)」のみのお取扱いとなります。※2：委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社※3：ネット専用※4：委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券

世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型) / (資産成長型)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 株式

作成基準日：2026年02月27日

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

